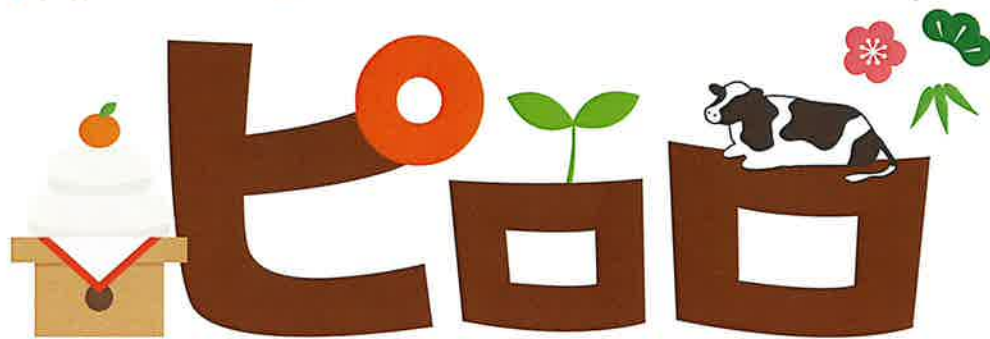


JAひろお通信



1

2026年 No.404
令和8年1月

年頭の挨拶

第16回全日本ホルスタイン共進会

第78回農協記念式典

役員視察研修

とかち酪農女性プチサミット

ミルクフェスティバル



令和8年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長 樽井 功

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも順調に推移しておりましたが、道内の広範囲において被害が発生した夏場の記録的な豪雨や干ばつにより各作物等の収量および品質に影響が出た一年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、円安基調の継続や国際紛争等に起因する資材価格の高止まりが農業経営に大きな影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は大きな変革期を迎えております。

このような状況の中、昨年7月に実施された参議院議員選挙において、組合員・JA役職員をはじめとする多くの皆様のご支援をいただき、全国農業者農政運動組織連盟が推薦した東野ひでき氏を国政に送り出すことができました。

この一步を重要な礎とし、改正基本法により基本理念として位置付けられた、国民一人一人の食料安全保障の確保や環境と調和のとれた食料システムの実現、持続可能な北海道農業の確立に向けて、組合員・JAの声を国政に届ける活動を継続していきます。

JAグループ北海道は、今後とも組合員との対話活動を一層強化し、協同組合の理念と精神を組織結集力につなげ、組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整え、「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」の実現に全力で取り組んでまいります。

結びになりますが、本年は午年です。午年はエネルギーと行動力が高まり、挑戦や成長の機会が得られる年とされています。この謂われにあやかり、本年が北海道農業の更なる飛躍の年となることと、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



新年の挨拶

広尾町農業協同組合

代表理事組合長 鯖江 雅 浩

組合員の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられていることと心よりお喜び申し上げます。

また、旧年中は本組合の事業運営に対しまして特段のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、昨年春先の耕起作業は降雨の影響により若干遅れ気味となり、季節外れの降雪や断続的な雨天の影響により飼料用トウモロコシの播種作業も例年に比べて若干遅れ気味となりましたが、その後は比較的天候も安定し、一番牧草の収穫作業も順調に進み、収量及び品質ともに概ね平年並みに確保する事ができた一方で、6月中旬から7月下旬にかけての高温小雨の天候が続いた事から、二番牧草や飼料用トウモロコシ、澱原馬鈴薯や甜菜の生育・品質に影響を与え、二番牧草は平年を下回る収量となり、畑作物においても計画を下回る生産額となりました。飼料用トウモロコシは9月中旬の暴風雨の影響により一部の圃場で倒伏による品質の低下が見られましたが平年を上回る収量を確保する事が出来ました。

畜産部門は、主力である酪農部門において、抑制・減産型計画生産下からの脱却が図られ、度重なる乳価の値上げもあった事から、計画及び前年実績を上回る過去最高の生産量及び生産額となる見込みであります。

次期「北海道酪農・肉用牛生産近代化計画」では、2030年度の生乳生産目標として445万トンを目指しましたが、需給バランスは依然として不安定な状況が続いており、今年度においては酪農の生産基盤を著しく損なう生産抑制を二度と繰り返すことなく全国に牛乳乳製品を安定的に供給する為に、全国の関係者が協調し、業界一丸となって需要の拡大・創出に積極的に取り組んで行く事が求められます。

肉牛生産においては、生乳生産抑制の影響による素牛販売単価の下落から、ある一定程度回復し、販売頭数も増加した事から計画及び前年実績を上回る見込みとなりました。

農産・畜産合わせた令和7年度の地区内農業生産額は、飼料を始めとする資材価格の高騰や夏場の猛暑・酷暑が恒常的なものとなりつつあり、農業情勢を取り巻く環境が非常に厳しい状況が続いているのにも関わらず、組合員の皆様の前向きな生産意欲や生産効率向上に向けた取り組み等により、令和6年度を上回り100億円の大台を超えるものと予測されます。これも偏に組合員の皆様が、研鑽を惜しまず日々努力された成果であり、心より敬意と感謝の意を表すところであります。

計画した各種事業につきましては、農協感謝祭や農村運動会といった催しや、組合員向け学習会や各種会議等も、各関係機関、組合員の皆様のご理解、ご協力のもと多くの方々に参加していただき開催する事が出来ました。

国内においては、景気は回復傾向ながらも伸び悩みが続いております。人口減少や高齢化の加速などによる人手不足に伴う雇用確保問題が深刻化しつつあり、様々な企業において賃上げが実施されておりますが、依然として物価高に賃金の伸びが追いついていない状況であり、今後は、昨年10月に発足した高市首相による新政権が打ち出す経済政策や、昨年改正された食料・農業・農村基本計画のもと今後5年間にかけて実施される農業構造転換集中対策による実効性の高い政策や畜安法の見直し等にも期待するところであります。

令和8年度は第12次広尾町農業振興計画及び本組合中期計画の初年度であり、「豊かなる広尾町農業」・「根を張り、未来に実る広尾町農業」・「みんなで育てる広尾町農業」を三本柱に、農業所得向上、生産基盤強化、今後の農業を担う人材の育成、農村機能の持続的発展等を重点的に取り組み、組合員の皆様と共に、「豊かな地域社会の実現」に向けて事業推進して参ります。

また、農協運営の健全化を図る為の財務基盤強化はもとより、人的資本経営の実践により職員の確保や定着を図る事で、組合員サービスの充実と所得向上に向けた取り組みを実践して参ります。

今年も厳しい年となる事が予測されますが、関係機関との連携のもと国に対しても、より一層の支援を求めながら組合員の皆様が安心して営農を続けていただける環境作りに努め、協同組合理念に基づいた農協運営の健全化を図るため財務基盤の強化や各種業務を円滑に進め、組合員の皆様はもとより地域の方々から信頼される組織作りに精励しながらこの窮状を乗り越えて参りますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

結びになりますが、組合員並びにご家族の皆様方におかれましても益々のご発展と稔り多い一年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

謹賀新年

代表理事組合長 広尾町農業協同組合
 代表監事 組合長代行理事
 理事
 農事組合長 会長
 農協青年部 部長
 農協女性部 部長
 農協酪農部 部会長
 広尾町和牛改良組合 組合長
 広尾町農民連盟 執行委員長
 広尾町乳牛改良同志会 会長

角 齋 北 成 田 山 澤 鈴 北 山 森 松 椀 田 小 折 中 鯖
 倉 藤 藤 田 辺 川 田 木 藤 川 山 木 中 田 笠 川 江
 美 和 芳 晃 高 宏 孝 敦 幸 祐 孝 円 治 利 精 雅
 輝 富 利 樹 子 史 之 俊 博 吉 司 三 佳 了 義 彦 一 浩



新年あけましておめでとうございます

J Aひろお青年部
 部長 山川 高 史

青年部員並びに組合員、ご家族、関係機関の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年度は、青年部の活動に対しまして、特段のご支援ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、除角作業を行いました。天候不順による収穫作業の遅れ等により部員間の日程調整が上手くいかず、実施が遅れ、皆様には大変ご迷惑をお掛けしたことをこの場を借りてお詫び申し上げます。

十勝地区農協青年部協議会や北海道農協青年部協議会については、特に各青年部大会において、様々な地域の取り組みを知ることや人との交流を深めることができ、今後も参加して行きたいと考えております。

本年におきましては、よりよい活動を継続していくために何ができるのかを、役員全員で協議し取り進めて参ります。

また、本青年部で共に活動をしてくれる仲間を随時募集しておりますので、興味のある方は事務局までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

最後となりますが、本年も部員一丸となり、広尾町農業の発展に向けて一層努力して参りたいと考えておりますので、皆様の更なるご支援ご指導をお願い申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。



新年あけましておめでとうございます

J Aひろお女性部
 部長 田 辺 晃 子

女性部の皆様、並びに組合員、ご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。

平素より当女性部の活動にご支援を賜わり、心よりお礼申し上げます。

昨年は、視察研修として、初めてのカーリングで想像以上にハードなスポーツであることを体感し、大樹町のロケット関連施設では、スタッフの方の熱い思いを感じるなど、とても有意義な時間を過ごし、J Aひろお感謝祭など各種イベントにも積極的に参加をしました。

特に室内運動会ではミニバレーやモルックを行い、部員の皆さまと共に楽しく盛り上がり、女性部以外の方にも多く参加して頂き、大変感謝しております。

最後になりますが、本年も各種事業を継続して参りますので、私たち女性部に変わらぬご指導、ご協力をお願いすると共に、皆さまのご健康とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

(株)エスティリアデイルーサービス 準名誉賞受賞祝賀会開催



11月13日、第16回全日本ホルスタイン共進会において準名誉賞を受賞された(株)エスティリアデイルーサービスの受賞祝賀会が広尾町コミュニティセンターで開催されました。

はじめに主催者を代表して鯖江組合長より名誉ある受賞に対して栄誉を讃えた挨拶があり、(株)エスティリアデイルーサービス代表の佐藤孝一さんに花束が贈呈されました。

その後、来賓を代表して田中町長からの祝辞や、関係機関より届けられた祝電



が披露され、角倉乳牛改良同志会長の発声で乾杯が行われ祝宴に入りました。

宴の中では、共進会写真のスライドショーや参加者全員で佐藤さんご夫妻を囲んでの記念撮影が行われ、参加者全員笑顔で喜びを分かち合いました。

宴の後半では、受賞に当たり、佐藤孝一さんより日頃からお世話になっている従業員や家族、関係機関各位に対し謝辞があり、最後に中川組合長代行理事より挨拶をいただき閉会しました。



第16回全日本ホルスタイン共進会 広尾町から全国へ～栄光の『準名誉賞』を受賞!!



10月25日、26日で、10年ぶりとなる「乳牛のオリンピック」とも称される夢の祭典、第16回全日本ホルスタイン共進会北海道大会が安平町で開催されました。

この大会は、全国各地の優れた乳牛や酪農家が一堂に会し、日頃の乳牛改良や飼育技術の成果を競い合う大会であり、各地域の予選を勝ち抜いた乳牛約400頭が最高位を目指し、熱戦が繰り広げられました。

広尾町からは、(株)エスティリアデイルーサービスより4頭が出品され、十勝管内一丸となって最高位を目指し大会に臨みました。

主な成績は、以下のとおりとなっております、第15部で優等賞1席およびベストアダガーを獲得

■第15部 5歳クラス
エリー スマイル ユニキュア ET号



■第6部 未経産シニアクラス
TMF ナターレ ストーム レバンガ アンナ エコー号



得したエリー スマイル ユニキュア ET号は4歳以上のシニアクラス名誉賞決定審査において準名誉賞に輝く快挙を成し遂げました。

なお、主な成績は以下のとおりです。

■ 準名誉賞
エリー スマイル ユニキュア ET号

部	区 分	成績	名 号	出品者
4	未経産ミドルクラス (16月以上 18月未満)	優等賞 4席	エステリア Jローズ アリゲーター ロゼ	(株)エスティリア デイルーサービス
6	未経産シニアクラス (20月以上 22月未満)	優等賞 1席	TMF ナターレ ストーム レバンガ アンナ エコー	(株)エスティリア デイルーサービス
10	シニア2歳クラス (32月以上 36月未満)	1等賞 4席	エスティリア Jローズ ソロモン ロイズ	(株)エスティリア デイルーサービス
15	5歳クラス (5歳以上 6歳未満)	優等賞 1席 BU	エリー スマイル ユニキュア ET	(株)エスティリア デイルーサービス

※BUはベストアダガー…もっとも優れた乳器をもった牛に送られる賞

第78回農協記念日式典 コンプライアンス研修会

11月21日、広尾町農村環境改善センター多目的ホールで、第78回農協記念日式典およびコンプライアンス研修会が開催されました。この式典は、農業協同組合法が昭和22年11月19日に制定されたことを記念し、毎年この時期に実施しております。



式典に先立ち、WEB形式による研修が行われました。始めに、(株)シードプロ代表取締役の松前葉子氏による「ハラスメントを発生させない職場づくり」をテーマとした講演が行われました。ハラスメントの定義や類型、過去の裁判事例などを通して、職場にお



ける「ハラスメント」と「指導」の違いについても丁寧に説明されました。また、職場でパワハラを防ぐために、毎日のあいさつや雑談、相手の話に耳を傾けるなど、普段からのコミュニケーションと感謝の言葉、ねぎらいの言葉を意識する重要性が強調されました。続いて、JA北海道中央会帯広支所主幹の大関翔太郎氏による「個人情報保護・情報セキュリティの留意点」に関する講演が行われました。個人情報に関する講義や、漏えい（紛失・誤送付・誤廃棄など）の防止に向けた注意点が

事例に基づく再発防止策などが紹介されました。職員として日頃から情報管理に対する意識を高める必要性を再認識する機会となりました。研修会の後、農協記念日式典が行われ、出席者全員でJA綱領を朗唱し、永年勤続や資格認定などを受けた職員に対する表彰が行われました。引き続き、受賞者を代表して購買事業部外崎部長より日頃の役員および組合員への感謝の言葉と今後の決意が述べられ、最後に鯖江組合長より訓辞を頂き式典を終了しました。

酪農の「今を取り巻く」を実感！ 「令和7年度道外役員視察研修」

令和7年11月17日から20日にかけて、当農協役員による道外視察研修を東京都内で実施しました。Jミルク、JA全農、清水牧場、協同乳業株式会社を訪問し、酪農・乳業を取り巻く最新動向や課題について理解を深めました。

Jミルクでは、生乳需給の見通しとして北海道は増産傾向にある一方、都府県では減産が続く、全国では横ばいである説明を受けました。特に脱脂粉乳は消費が落ち込み、期末在庫が大幅に増える見込みで、業界全体の重要課題となっています。併せて、需要拡大策として「牛乳でスマイルプロジェクト」が紹介され、生産者や乳業メーカー、企業が連携して消費振興に取り組む方針が示されました。質疑では暑熱対策や需給ギャップ、地域間流通の課題などについて意見交換が行われました。

続いて訪問したJA全農では、近年の生乳減産について、離農の増加、猛暑、飼料価格の高騰など複合的な要因が影響していることが示されました。特に都府県の生産基盤縮小が続く、さらに系統外流通の拡大により、需給調整機能が弱まりつつある点も課題としてあるようです。また、全酪連北福岡工場閉鎖を受けて福島県に新たな乳製品製造会社を設立する方針が説明され、安定的な製造体制と需給調整の強化を図る取り組みが紹介されました。

清水牧場では、東京都内最大級の酪農経営として、搾乳ロボットを活用した都市型酪農を視察しました。ジェラートショップの併設



視察風景（協同乳業(株)板橋本社にて）

や見学スペースの設置など、地域に開かれた工夫が施されており、都市部ならではの騒音・臭気対策や近隣との関係づくりなど、北海道とは異なる課題についても学ぶことができました。

協同乳業株式会社では、事業概要や主力ブランドの紹介に加え、生乳使用量の季節調整や責任取引による需給安定化の取り組みについて説明を受けました。また、腸内細菌研究を基盤とした商品開発や、コンビニとの連携による新商品展開など、需要拡大に向けた新たな挑戦も示され、乳業界の幅広い取り組みを知ることができました。

今回の視察を通じ、酪農・乳業を巡る課題と今後の方向性を多角的に学ぶ非常に有意義な機会となりました。得られた知見を、今後の農協運営と地域酪農の発展に活かしてまいります。



酪農女性プチサミット

11月5日、とかち酪農女性プチサミットが帯広市の十勝農協連ビルで開催されました。

中野塚農事組合の柗木田佳氏が実行委員を務め、当日は十勝管内外から酪農家の女性や関係機関などを含めて約200名が参加しました。

初めに基調講演が行われ、デイリーコンパス代表の久富聡子氏による「乳牛の分娩前後の飼養管理について」と題した説明があり、分娩後不調牛は分娩前から乾物摂取量が低いことや太っている牛は様々なリスクが高いなどといった内容をわかりやすく説明していただき、参加者は納得している様子でした。

午後からは豊栄会による広尾町酪農首頭を会場の参加者全員で踊り、大いに盛り上がり、トークセッションへ移りました。

今年のテーマは「みんなの牧場はどうしてる？」様々な飼養形態からマネできるところを探そう」と題して、陸別町酪農家の村上裕子氏、別海町酪農家の小林晴香氏、そして柗木田佳氏の3名によるトークセッションが行われ、それぞれの牧場の概要紹介や気を付けて行っている作業などについての

紹介がありました。質疑応答では暑熱対策や作業以外の時間の使い方などについての質問に対し、たくさんの方の共感の声が聞こえました。また、登壇者から血乳の対策について問い合わせがあり、来場されていたメーカーの担当者や獣医から解決策を提案していただくなど、会場全体で課題解決していく様子が伺えました。

最後には参加者を対象としたお楽しみ抽選会を行い、実行委員の松山勇氣氏から講演者やサミットに協賛した関係機関、実行委員や参加された方々に感謝とお礼を述べられ閉会となりました。



広尾サントラランド ツリー点灯式で牛乳PR

10月25日、広尾サントラランドツリー点灯式が大丸山森林公園で開催され、牛乳の消費拡大キャンペーンとして、牛乳200mlパックの無料配布を行いました。

会場では飲食物の販売や広尾サントラランドジャズスクールのミニコンサート、アンサンブルグループ「奏楽（そら）」、ザ・マーブルズ、Chimaによるコンサートが開催され、多くの来場者で賑わいました。

17時過ぎにイルミネーションの点灯スイッチが押されると、公園内の樹木や施設に一斉にLEDライトが灯り、幻想的な明かりでクリスマスモードに包まれた中、夜空に火花が打ち上げられ、訪れた方を魅了していました。



広尾毛かにまつり開催!!

~JAひろお ホットミルクで来場者をおもてなし~



12月14日、「第56回広尾毛かにまつり」が広尾町シーサイド特設会場で開催されました。雪の影響により終了時間が当初予定の午後2時から1時間繰り上げられましたが、会場には約8000人が来場し、冬の広尾を代表する食の祭典を楽しんでいました。

JAひろおは、雪印メグミルク大樹工場にご協力いただき、来場者へ牛乳・乳製品消費拡大のPRを目的に、ホットミルクやさけるチーズの無料配布を実施しました。湯気の立つ温かい牛乳は、寒空の下で来場者の体を温め、子どもから大人まで幅広い世代に消費拡大をアピールすることができました。



また、サンタまるしえの南瓜だんご入りぜんざいやベコ焼き販売の他、野菜類の直売も行われました。

会場内のイベントでは、名物の「毛ガニ大釜ゆで」も復活し、直径2メートルの大釜で、旬を迎えた大小あわせて約4000杯の毛ガニが豪快にゆで上げられ、会場は開始早々から活気に包まれました。

恒例の「カニ二早食い競争」や、広尾町および姉妹・交流自治体の特産品が当たる抽選会も行われ、来場者は、海の幸とともにJAひろおの牛乳・乳製品の魅力にも触れ、広尾の「おいしさ」を存分に味わう一日となりました。

JAひろお 忘年会

高得点をねらえ! 恒例スカットボール大会も開催

12月6日、年内最後の行事である忘年会が改善センターで開催され、今年には総勢32名の方が参加しました。

冒頭は広尾町社協の小玉さんによる介護に関する講習会が行われ、普段なかなか聞くことのできない介護制度の内容に熱心に耳を傾け、終了後も質問をするなどして理解を深めていました。

勉強の後は軽い運動をという流れで、昨年初めて開催したスカットボール大会を今年も行い、参加者全員がチームに分かれて得点を競いました。初挑戦の会員さんも1年振りにプレイする方もいましたが、得点が入ると皆で喜び、笑いが起きるなど終始楽しい雰囲気でした。

体を動かしたあとは皆でお弁当をいただきながら、会員さん同士交流を深め、ビンゴゲームとじゃんけん大会を行いました。景品はいかがだったでしょうか?



第24回 ミルクフェスティバル

11月28日 第24回ミルクフェスティバルが広尾町農村環境改善センターで行われました。

今回の講演会では、十勝農協連絡農課藤田豪氏による「広島県における暑熱対策の先進事例について」と題した講演をいただき、後半にはJAひろお営農販売課川口課長補佐より町内における圃場管理対策について、圃場管理指導チームの経過報告をいたしました。

まず、「広島県における暑熱対策の先進事例について」では、本年9月に広島大学や広島県内の酪農家を視察し、実際に行われている暑熱対策の説明がありました。広島大学では搾乳ロボットでの搾乳中にソーカーで牛体を濡らし、フリーストールで牛体に風が当たるように扇風機を配置しており、牛舎内の換気は天井部で行うことによる効果の説明や広島県内の酪農家で実施しているミストやダクトファンの効果を実際に体感した内容を踏まえ、北海道の牛舎ではどのように活用できるか、どのようなことを注意する必要があるか等の説明があり、出席者は皆熱心に聞き入っていました。

続いて、圃場管理指導チームの経過報告では町内で調査した内容（収量調査、デントコーン品種比較、エアレーションの実証試験、石灰資材の投入試験）の結果と今後の対策について説明しました。

エアレーションの実証試験では、町内の草地で「エアベーター」という機械を用いて施工し、土壌の硬度が試験前より下がった結果を報告しました。

石灰資材の圃場への投入試験では有益な結果がでなかったものの、石灰資材は土壌

のPH調整だけではなく、圃場への適正量の投入によって粗飼料中のカルシウムやマグネシウムの含有量が増加し、作物の光合成能力の改善による消化性の向上や糖分増加によりTDNが増加する傾向にあるとされており、今後も町内の圃場において有益となる実証試験を継続して行なって参ります。

また、本年は特に夏枯れの影響が大きく、チモシーが減少し、マメ科が増加してしまつた圃場が多く見受けられ、オーチャードへの転換や牧草収穫時における10cm以上の高刈りも推奨しております。

講演終了後には懇親会が行われ、ミルクキーズ等から提供されたチーズやお菓子等を食べながら親睦を深めました。

講演会の資料をご希望される方はお気軽に農業支援課までお問い合わせ下さい。



令和7年度 若手組合員学習会・交流会

10月28日、若手組合員・若手職員による学習会と交流会が開催され、組合員13名、職員14名、合計27名が参加しました。

今回は交流会と併せて学習会も同日開催し、JA北海道中央会帯広支所より鹿俣季氏をお招きし、「使う場所」から「つなげる場所」へ、協同組合の原点とこれから」と題し、協同理念に関連したJA事業の仕組みやJA発足の生い立ち、必要性について学びました。

交流会では講師の鹿俣氏や関係機関の職員も参加し、普段関わることの少ない参加者同士が顔を合わせる機会となりました。組合員の将来展望やJA事業への関心がより一層深まったのではないのでしょうか。

参加者からも「継続して開催してほしい」「楽しい交流会だった」といった意見も多数寄せられていたことから、今後も交流事業を企画して参ります。

参加いただいた組合員並びにご家族の皆様、ありがとうございました。



第34回 JAひろお女性部 室内運動会

10月28日、広尾町農村環境改善センターで、第34回JAひろお女性部室内運動会が開催されました。女性部員をはじめ、組合員や広尾町役場、十勝農業改良普及センター、地域おこし協力隊の皆さまなど、多くの方々にご参加いただき、総勢45名が6チームに分かれて親睦を深めました。

開会式の冒頭に田辺部長より開会挨拶があり、続いてJAひろお松山参事、広尾町及川副町長、十勝農業改良普及センター川口十勝南部支所長

より温かい激励の言葉をいただきました。その後、参加者全員で準備体操を行い、競技が始まりました。

午前の競技はミニバレー、午後はモルックが実施されました。特にミニバレーは、1セット8分という限られた時間で繰り広げられる白熱した戦いとなり、大変盛り上がりしました。

最後に、藤井副部長による閉会挨拶で締めくくられ、すべての競技が無事終了しました。



令和7年度 第4回組合員学習会

10月30日、広尾町農村環境改善センター図書室で第4回組合員学習会を開催し、十勝農業改良普及センター南部支所 住野麻子氏と富永祐基氏を講師に迎え、「もう一度整理したい暑熱対策のハナシ」をテーマに行われました。

近年は猛暑の影響で生産乳量の低下や繁殖成績の悪化が見受けられていることから、府県や近隣市町村の事例を参考にした効果的な対策や換気と送風の違い、陽圧換気と陰圧換気の仕組みなどについて説明があり、自身の施設に適した対策を講じていただくよう提案されました。

参加された方々からは「具体的な事例を用いた説明でわかりやすく、単純に設備投資しても効果が最大限発揮できないことがわかった」などといった声もありました。

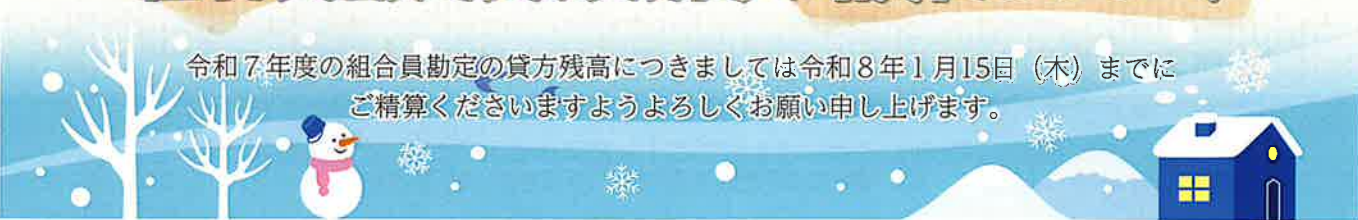
今後猛暑が予想されますので、ご自身の牧場の暑熱対策を今一度振り返ってみてはいかがでしょうか。

今回の組合員学習会の資料は農業支援課にございますのでお気軽にお問い合わせください。



組合員勘定貸方残高の精算について

令和7年度の組合員勘定の貸方残高につきましては令和8年1月15日（木）までにご精算くださいますようお願い申し上げます。





広尾警察署 からの お知らせ



～ストップ・ザ・交通事故～変化する天候・路面に合わせた運転を！～ 冬道での交通事故の防止

●スピードダウンと慎重な運転

冬道には、圧雪、アイスバーン、ブラックアイスバーンなど様々あり、どの路面でも車はすぐに止まることはできません。

時間帯や場所によって道路状況は変化し、スリップ等による正面衝突や路外逸脱事故、追突事故が発生する可能性がありますので、スピードダウンと道路状況に合わせた慎重な運転に努めましょう。

●時間に余裕を持った運転

天候や道路状況により、目的地まで予想よりも時間が掛かる場合があります。

時間に余裕がないと、先を急いで安全確認が疎かになるなど交通事故に繋がる可能性がありますので、事前に目的地までの道路状況や天候を確認して、時間に余裕を持った行動を心掛けましょう。

●「急」のつく運転操作は危険

急発進、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作は、冬道における危険行為となります。

車を発進、停止させる際はゆっくりとペダル操作を行い、道路状況に応じたハンドル操作に心掛けましょう。

●交差点の死角に注意

道路脇には、雪山ができてドライバーや歩行者からの見通しが悪くなります。

ドライバーの皆さんは交差点に接近した際は、「車が来ているかもしれない」、「歩行者が横断するかもしれない」と予測するとともに、見通しが悪い場合は徐行しましょう。

歩行者の皆さんも交通ルールを守るとともに、見通しの悪い場所では左右の安全をしっかりと確認しましょう。

●悪天候に注意

吹雪による視界不良やホワイトアウトなどが発生した場合には、多重衝突など重大な交通事故に繋がる可能性があります。

悪天候の場合は不要不急の外出は控えるようにし、突然の視界不良等が発生した場合でも慌てることなく、スピードダウンで安全運転に努めましょう。

また、万が一の立ち往生等に備えて防寒具やスコップ等を車に準備しておきましょう。



【広尾警察署 (☎01558-2-0110)】

新規採用職員紹介



奥村 有沙 (令和8年1月1日付け)

●配属先 金融部 金融・共済課

●出身地 広尾町

●趣味 音楽鑑賞

●抱負 新しい環境に身を置くことに緊張もありますが、いち早く職場に慣れひとつひとつの業務を丁寧に取り組んでまいりたいと考えております。
まだ、不慣れな点も多くご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、ご指導いただけましたら幸いです。

退職者 (準職員)

依願退職 令和7年12月31日付

購買事業部 燃料施設課
車両整備工場 係

木村 孝治



広尾警察署 からの お知らせ



緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に！

110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。慌てず落ち着いて正しく教えてください。

警察官が早く現場に到着できるように、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は通話が途切れることがありますので控えてください。また、車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止して通報をしてください。

110番通報時に音声だけでは状況が分からない場合等、スマートフォンから現場の状況等の動画や静止画像の提供をお願いする場合があります (通信料金を御負担いただくことになります。)

110番アプリは、聴覚や言語に障がいがある方など、音声による110番通報が困難な方が、スマートフォン等を利用し、文字で警察に緊急通報するシステムです。

110番アプリを利用するためには、事前に専用のアプリをダウンロードする必要があります。

音声による110番通報が可能な方は電話での110番通報をお願いします。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

～ダメゼッタイ みんなが困る迷惑駐車～

違法・迷惑駐車の防止

●道路を狭くして通行の妨害になります

違法駐車があるために、交通渋滞を引き起こし、スムーズな車両走行ができなくなることがあります。また、歩道上駐車は歩行者の通行を妨げます。

●交差点付近での事故の原因となります

交差点付近の違法駐車は、通行する車両や歩行者の見通しを妨げ、交差点事故の原因となります。

●緊急車両の活動を妨げます

狭い道路に違法駐車があるときは、他の車両が通行不能となります。特に、消防車や救急車などの緊急車両の活動を妨げ、人命救助に重大な影響を与えます。

●歩行者事故などの原因になります

住宅街での違法駐車は、駐車車両の直前や直後から幼児、児童の飛び出しによる事故や、夜間には走行車両が駐車車両に気付かず衝突するなど、交通事故の原因にもなります。

●除排雪作業の障害となります

違法駐車が除排雪作業の妨げとなり、住民に迷惑をかけ、生活にも重大な影響を与えます。

慣れた雪かき 危険がいっぱい

●早めの冰雪下ろしを

例年、屋根からの冰雪の落下により、下敷きになるなどの事故が発生しています。

冰雪が屋根からせり出している軒下などは、危険ですので近づかないようにしましょう。

また、冰雪は早めに下ろして、落冰雪による事故を防止しましょう。

●雪下ろし作業は複数で行い安全確保

例年、屋根の雪下ろし中に、ハシゴや屋根から転落する事故も発生しています。

作業するときは、補助者を置くなど複数で行うとともに、転落防止や万一に備え、万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。

●除雪機に注意

例年、除雪機による除雪作業中に、衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故も発生しています。

除雪作業時は、作業に適した服装を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対にやめましょう。

～冬山には常に危険が潜んでいる～

バックカントリースキーによる遭難に注意

●無理のない行動計画と登山計画書の提出

自分の技量に応じた山を選び、不測の事態に備えたゆとりのある日程の登山計画書を作成し、家族や職場等の身近な人に渡しておくほか、最寄りの警察署又は交番・駐在所に提出しましょう。

●万全な冬山装備の準備

冬山登山の装備不備は、最悪の事態を招くおそれがあります。

天候の急変にも耐えられる十分な装備と、停滞時に備えた食料、燃料等を用意し、万が一に備えた連絡手段として携帯電話を携帯しましょう。

●気象情報等の事前確認

入山前には最新の天気予報を確認するとともに、雪崩の危険性についても確認し、慎重に行動しましょう。

●スキー場の注意事項の遵守

スキー場管理区域外滑走は、滑落や転倒、雪崩、立木への衝突などにより遭難する危険性が高いため、スキー場の注意事項を遵守しましょう。

●悪天候時は無理をしない

スキー場管理区域外滑走は、滑落や転倒、雪崩、立木への衝突などにより遭難する危険性が高いため、スキー場の注意事項を遵守しましょう。

【広尾警察署 (☎01558-2-0110)】

第9回 理事会

開催日時 令和7年10月31日(金) 13時30分
開催場所 広尾町農村環境改善センター 2階 視聴覚研修室

議 案

- 第1号 規程類の一部変更について
- 第2号 信用供与額の変更について
- 第3号 令和8年度組特組合員の再編について
- 第4号 令和8年度営農計画書の審査方針について
- 第5号 令和7年度全道共計販売品の取り扱いについて

協議事項

- 1. 今後の営農貯金の取り扱いについて
- 2. 広尾町農業振興共励会要領の一部変更について
- 3. 生乳輸送業務に係る生乳集荷費の価格改定について
- 4. 酪農生産基盤安定対策に係る今後の取り進めについて
- 5. 豊似給油所の定休日改定について

報告事項

- 1. 第78回農協記念日行事について
- 2. 広尾町家畜防疫資材・暑熱対策資材等高騰対策支援事業について
- 3. 令和7年度重点取組事項の進捗状況について
- 4. 組合員の9月末組合員勘定取引実績について
- 5. 9月末経営定期点検の結果について
- 6. 令和7年度相談・苦情等対応状況について(上半期)
- 7. 令和7年度JA共済コンプライアンス点検結果及び改善方針の概要について
- 8. 各種貸付金利率の改定について
- 9. 補助付きリース事業(直貸)に係る申し込みの取り下げについて
- 10. 第12次広尾町農業振興計画について
- 11. 農作物の生育調査について
- 12. 生乳生産動向について
- 13. 石油類価格の改定について
- 14. 広尾町議会総務常任委員との意見交換会の開催について

第10回 理事会

開催日時 令和7年11月28日(金) 13時30分
開催場所 広尾町農村環境改善センター 2階 視聴覚研修室

議 案

- 第1号 要領等の一部変更について
- 第2号 信用供与額及び特認額の変更について
- 第3号 出資金の払い戻しについて
- 第4号 出資金の減口について
- 第5号 広尾町農業振興共励会の実施要領について
- 第6号 生乳輸送業務に係る生乳集荷費の価格改定について
- 第7号 経営所得安定対策に係る数量払い交付金の仮渡し要領(案)について
- 第8号 サルモネラ症等損害補填金の支払いについて
- 第9号 豊似給油所の定休日改定について

協議事項

- 1. 地区別営農懇談会の意見・要望に対する回答について

報告事項

- 1. 要領等の一部変更について
- 2. 内部監査及び監査代替の調査の結果について
- 3. 年末・年始の業務態勢について
- 4. 理事に対する資金貸付について
- 5. 農用地等の実査による評価結果の答申について
- 6. 組合員の10月末組合員勘定取引実績について
- 7. マネロン等の防止にかかる対応状況について
- 8. 組合員の脱退について
- 9. 10月末経営定期点検の結果について
- 10. 令和7年度畜産クラスター事業(機械導入事業)の承認について
- 11. 令和8年度営農計画書作成に伴う乳代単価の設定について
- 12. 生乳生産動向について
- 13. 石油類価格の改定について
- 14. 職員の採用について

令和7年12月

JAネットワーク十勝の動き

JAネットワーク十勝

組合員の皆様に、ネットワーク事業の推進状況をご報告申し上げます。

1. 生産・販売の強化について

①十勝農業ビジョン2026

令和4年度に策定した「十勝農業ビジョン2026～先進的で持続可能な農業を目指して～」に示した基本姿勢のもと、生産者の農業所得の向上と安全安心で高品質な農畜産物の安定供給に向けて取り組んでいます。

本年はビジョン2026の推進状況と十勝農業が抱える課題について整理いたしました。

なお、次期「十勝農業ビジョン2031」策定に向けては、令和8年より十勝農業ビジョン推進委員会において協議検討してまいります。

②事業・施設運営に係るJA間連携等支援

昨年度まで本ネットワーク事業として推進していた「共同利用施設に係るJA間連携」については、本年度より十勝地区農協畑作青果対策委員会事業に位置づけ、JA担当者間の情報交換や、連携の可能性に係る検討を推進いたします。

2. JA運営の強化について

①職員採用支援

JAにおける人材確保が年々厳しさを増す中、以下の取り組みを実施しております。

- ・高校生向け合同企業説明会(ジョブカフェ北海道主催)に参加し、十勝管内JAのPRを実施しました。
- ・帯広農業高校生等を対象に高校オール進路オリエンテーション(企業説明会)に参加し、十勝管内JAの概要や事業等についてのPRを実施しました。
- ・JAグループ十勝として人材確保・定着化対策を強化するために、十勝管内JA採用担当者等を委員とする「人材確保・定着化に向けた分科会」を設置し、今後具体的施策を検討・実践してまいります。

②十勝農業・会員JAの魅力発信事業

『SNSを活用』した農業・食・JAの魅力発信に向けて、「十勝管内SNS研究会」を開催しております。研究会では、外部講師を招致しての写真撮影、動画制作のスキルの獲得・向上やフォローされるアカウントの設計方法などを研究しています。

③十勝地区次期システムへの円滑な移行対応・経営財務健全化支援

現行の十勝電算利用JA(21JA)については、(株)JA北海道情報センターのシステムに移行することが決定しました。関係機関等とも連携して令和8年からの円滑な移行に向けて順次取組を進めています。

また、JA運営の健全化に向けて、JAネットワーク十勝の財務基準を運用し、基準未達となったJAに対しては関係機関と連携した支援を実施しております。

1月

今月のあなたの運勢 モナ・カサンドラ

牡羊座 3/21～4/19



全体運 緊張感を持って事に当たれば道が開けます。一つ一つ丁寧に前へ進めていきましょう。下旬に変化の兆しあり

健康運 疲れを感じたら無理をしないこと。休めば回復

幸運の食べ物 セリ

牡牛座 4/20～5/20



全体運 力になってくれる人は身近に。相談すれば役立つ話を聞けそうです。旅行、外出はいつもより遠出を。海外も◎

健康運 スポーツを楽しめる好調運。下旬は慎重に

幸運の食べ物 ナバナ

双子座 5/21～6/21



全体運 気になっていることがあっても様子を見て。時間があなたの味方をしてくれます。情報をよく集めましょう

健康運 気になるところは早めにケアを。健診もお勧め

幸運の食べ物 レモン

蟹座 6/22～7/22



全体運 ドキッとすることのある吉凶混合運。プラス面に目を向けて。ポジティブ思考がツキを引き寄せます。古物が吉

健康運 けがに気を付けて。動く前に準備運動を

幸運の食べ物 シュンギク

獅子座 7/23～8/22



全体運 周囲の世話を焼くのは◎。ただ見返りを求めるとギクシャクします。善意でできる範囲にとどめましょう

健康運 適度な運動が体調維持の鍵。ストレッチが吉

幸運の食べ物 セロリ

乙女座 8/23～9/22



全体運 勢いのある好調運。実力をアピールすれば念願がかないます。すぐには諦めず強気で。華やかな場所にツキあり

健康運 良好です。体を動かしてパワーアップ!

幸運の食べ物 長ネギ

天秤座 9/23～10/23



全体運 壁を越えるチャンスです。難しいと感じていることにこそ熱心に取り組んで。良い解決策が見つかります

健康運 ペース配分が大切。下旬は運動量を増やして◎

幸運の食べ物 小松菜

蠍座 10/24～11/22



全体運 コミュニケーションが活発化。たくさんの人と会うほど幸運に恵まれます。調べものや勉強にも良いときです

健康運 大きく深呼吸。腹式呼吸で酸素不足を解消して

幸運の食べ物 ユリ根

射手座 11/23～12/21



全体運 高め安定運。心配事が解消へと向かいます。おいしいものを食べて活力アップ! 季節限定のメニューを楽しんで

健康運 喉をよくいたわって。カリンや蜂蜜が味方に

幸運の食べ物 伊予カン

山羊座 12/22～1/19



全体運 とてもパワフルな主役運。周囲への影響を意識して動きましょう。大きな成果を得られます。出会いを大切に

健康運 ヘッドマッサージで血行を促進。髪のカケアも◎

幸運の食べ物 芽キャベツ

水瓶座 1/20～2/18



全体運 上昇運です。順を追うように整っていくので流れに任せて。周囲の言葉に耳を傾けるとチャンスをつかめます

健康運 バランスの良い食事と運動で免疫力をアップ

幸運の食べ物 キンメダイ

魚座 2/19～3/20



全体運 望んでいた方向へと歩み出すことができる。決意を持って事に当たりましょう。助けになってくれる人も近くに

健康運 肩甲骨のストレッチを。肩凝り解消にも効果あり

幸運の食べ物 ミズナ

JAへの就職希望者100%就職内定

(令和7年度実績)

令和8年度入学生第3回募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年●寮完備(個室)/通学も可
- 受験資格:満27歳未満(令和7年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:令和8年2月15日(日)●願書受付:令和8年1月6日(火)～1月23日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校



一般財団法人

北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町 43-1

☎0120-918-417 【JAカレッジ】で検索

